

市 場 検 査 の 概 要

令和5年度

静 岡 市 保 健 所

食品衛生課広域専門監視係

目 次

〔１〕 市場検査の概要

（１）沿革	1
（２）広域専門監視係の業務内容	1
（３）組織	2
（４）職員	2
（５）勤務体制	2

〔２〕 業務概要

（１）主な業務内容（市場関係のみ）	3
（２）監視及び収去の実施計画と実施状況	3
（３）施設数及び監視件数	4
（４）食品別・項目別試験検査件数	5
（５）冷凍エビの動物用医薬品検査結果	6
（６）養殖魚の動物用医薬品検査結果	6
（７）国産野菜の残留農薬検査結果	7
（８）輸入果実の防ばい剤検査結果	8
（９）違反食品一覧表	9

〔３〕 中央卸売市場の概要

（１）静岡市中央卸売市場の概要	10
（２）市場関連事業者数	11
（３）取扱数量と金額	11

〔１〕市 場 検 査 の 概 要

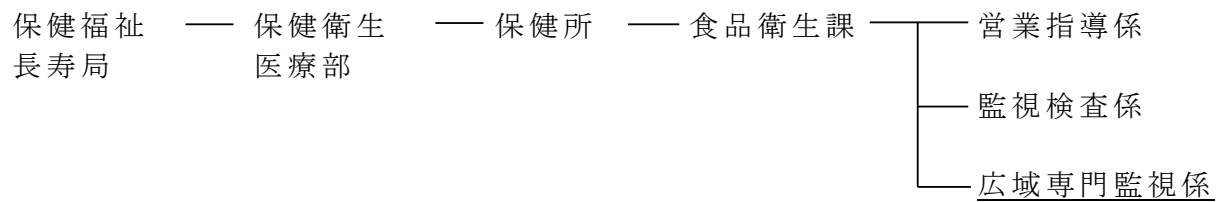
（１）沿革

- 昭和５１年 ２月 静岡中央卸売市場開場。管理棟内に食品衛生検査室を設置する。
中央保健所公衆衛生課食品衛生係の食品衛生監視員を派遣して、食品の収去、
施設の監視指導を開始する。
- 昭和５２年 ６月 専任２名配属。検査室に常駐しての業務を開始する。
- 昭和５３年 ６月 １名増員、３名体制になる。
- 昭和５４年 ６月 組織変更により中央保健所公衆衛生課市場検査係となる。
１名増員、４名体制になる。
- 平成 ９年 ４月 機構改革（保健所の統合、組織改正）により保健所食品衛生課市場検査係となる。
- 平成１１年 ４月 事務所を食品衛生課内に移し、監視検査係と改称する。
- 平成１３年 ４月 規格基準のある食品の検査の大部分を衛生試験所に依頼し、管内の監視指導業務を
始める。
- 平成１５年 ４月 旧静岡市・旧清水市が合併し「静岡市」となり、静岡市中央卸売市場となる。監視
検査係は広域専門監視室と改称する。
- 平成１７年 ４月 政令指定都市となる。
６月 保健所が葵区追手町から葵区城東町へ移転となる。
- 平成１８年 ３月 旧蒲原町を合併。
４月 広域専門監視室を広域専門監視担当に改称する。
- 平成２０年１１月 旧由比町を合併。
- 平成２６年 ４月 広域専門監視担当を広域専門監視係に改称する。

（２）広域専門監視係の業務内容

- ① 食品関係施設の監視及び指導（HACCP の導入支援を含む）に関すること。
- ② 食品の試験検査及び調査研究に関すること。
- ③ 食品の流通機構調査に関すること。
- ④ 市場関係者の衛生教育に関すること。
- ⑤ 検査室の維持管理に関すること。
- ⑥ 対外国輸出水産食品施設や総合衛生管理製造過程承認施設の監視指導に関すること。
- ⑦ 食品表示に関すること

(3) 組織 (令和6年3月現在)



(4) 職員 (広域専門監視係)

職員数 5名 (令和6年3月現在)
 係長1名 主任薬剤師1名 主任栄養士1名 主任技師1名
 技師1名 栄養士1名 会計年度職員1名

(5) 市場での勤務体制

時刻	市場業務	勤務時間	業務内容
5:00	開場	▲ 早々朝勤務 (月1回)	食品の衛生的取り扱い指導 有毒魚介類の発見・指導 有毒青果物の発見・指導 表示違反品の発見・指導
5:30	水産物部せり開始		検体収去・買い上げ
6:30	仲卸店舗・関連店舗での取引	● 早朝勤務 (週1回程度)	環境保健研究所へ検体搬送 苦情・相談処理 食品製造施設監視 衛生講習会 許認可関係事務 報告書等作成 その他事務
6:45	青果部せり開始		
8:30			
10:00		(保健所勤務時)	
14:45		▼	
15:00	閉場	▼	
17:15		▼	

〔 2 〕 業 務 概 要

（ 1 ） 主 な 業 務 内 容 （ 市 場 関 係 の み ）

月	業務内容	月	業務内容
4	・生鮮野菜収去 ・釜揚げしらす収去	10	・魚介類加工品（ヒスタミン検査）収去 ・静岡市中央卸売市場市場まっりの食品衛生監視
5	・輸入果実収去 ・生鮮野菜収去	11	・生鮮野菜収去 ・生食用かき収去 ・豆類収去 ・第 53 回全国市場食品衛生検査所協議会全国大会 ・第 38 回東海地区輸入食品等衛生対策連絡会議
6	・養殖魚収去 ・貝類（下痢性貝毒検査）収去 ・第43回中部ブロック卸売市場食品衛生関係協議会	12	・冷凍食品収去 ・しいたけ（放射性物質検査）収去
7	・生食用鮮魚介類収去 ・生鮮野菜収去	1	・酸化防止剤等使用食品収去 ・容器包装検査：市場検査室(化学) ・鮮魚介類（水銀検査）収去
8	・魚卵加工品収去 ・サッカリン、合成甘味料使用食品収去	2	・生鮮野菜収去 ・冷凍エビ収去 ・生食用かき収去
9	・魚肉練り製品収去	3	

※収去検査について：市場検査室で実施したもの以外は環境保健研究所で実施

※第 38 回東海地区輸入食品等衛生対策連絡会議は書面開催

（ 2 ） 監 視 及 び 収 去 の 実 施 計 画 と 実 施 状 況 （ 令 和 5 年 度 ）

施設監視		食品収去検査（検体数）			
計画件数 （件）	実施件数 （件）	微生物学的検査		理化学検査	
		計 画 （件）	実 施 （件）	計 画 （件）	実 施 （件）
5,000	3,985	35	19	106	79

(3) 施設数及び監視件数（令和5年度）

改正食品衛生法に基づく許可を要する施設

	業種	施設数	監視件数
許可を要する施設	飲食店営業	1	34
	調理機能を有する自動販売機(要許可)	3	114
	食肉販売業	1	34
	魚介類販売業	20	858
	水産製品製造業	1	34
	氷雪製造業	1	40
	そうざい製造業	3	124
	小計	30	1238
届出を要する施設	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	2	77
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	3	129
	乳類販売業	8	284
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	5	206
	野菜果物販売業	15	570
	自動販売機による販売業 (コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)及び営業許可の対象となる自動販売機を除く)	3	110
	その他の食料・飲料販売業	2	67
	海藻製造・加工業	1	34
	その他	1	33
	小計	40	1510
	合計	70	2748

旧食品衛生法に基づく許可を要する施設

	業種	施設数	監視件数
許可を要する施設	魚介類販売業	6	265
	魚介類せり売り業	2	93
	冷凍冷蔵業	1	33
	喫茶店営業(自動販売機)	3	119
	食肉処理業	1	33
	そうざい製造業	1	34
	小計	14	577
許可を要しない施設	野菜・果実販売業	3	110
	そうざい販売業	3	101
	菓子販売業	2	68
	食品販売業(その他)	5	165
	添加物販売業	2	68
	器具・容器包装等	4	134
	小計	19	646
	合計	33	1223

(4) 食品別・項目別試験検査件数（令和5年度）

		収去したもの (実数)	試 験 の 内 容								
			微 生 物 学 的 検 査			理 化 学 的 検 査					
			細菌	ウイルス	その他	残留農薬	食品 添加物	残留動物用 医薬品	アレルギー 物質	遺伝子組換え 食品	その他
魚介類		35	24	0	1	0	3	7	0	0	11
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	3	1	0	0	0	2	2	0	0	0
	生食用冷凍鮮魚介類	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品(かん詰・びん詰を除く。)		14	0	0	0	0	10	0	0	0	5
肉卵類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 製 品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類加工品(アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む。)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
穀類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
野菜類・果物及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		49	0	0	0	30	16	0	0	0	5
菓 子 類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酒 精 飲 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷 雪		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
かん詰 ・ びん詰食品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 食 品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
添 加 物 及 び そ の 製 剤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器 具 及 び 容 器 包 装		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
お も ち や		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		117	35	0	1	30	32	10	0	0	31

※複数項目による検体の重複があるため、前ページの検体数とは一致しません。

(5) 冷凍エビの動物用医薬品検査結果（令和5年度）

検体番号	検 体 名	産地	検出された医薬品／濃度(ppm)
1	むきえび	インドネシア	—
2	ブラックタイガー	ベトナム	—
3	ブラックタイガー	ベトナム	—
4	甘えび	カナダ	—
5	殻付き無頭えび	インド	—

(6) 養殖魚の動物用医薬品検査結果（令和5年度）

検体番号	検 体 名	産地	検出された医薬品／濃度(ppm)
1	タイ	国産	—
2	タイ	国産	—
3	ヒラメ	国産	オキシテトラサイクリン/0.04
4	シマアジ	国産	—
5	カンパチ	国産	—

いずれも基準値未満

(7) 国産野菜の残留農薬検査結果 (令和5年度)

検体番号	検 体 名	産地	検出された農薬／濃度 (ppm)	検査実施月
1	白菜	茨城県	イミダクロプリド/0.01	4月
2	白菜	茨城県	-	
3	ばれいしょ	静岡県	-	
4	ばれいしょ	静岡県	トルクロホスメチル/0.01	
5	キャベツ	神奈川県	-	
6	キャベツ	愛知県	-	
7	にんじん	千葉県	-	5月
8	にんじん	千葉県	-	
9	ピーマン	茨城県	-	
10	ピーマン	茨城県	-	
11	なす	群馬県	シアゾファミド/0.04	
12	なす	群馬県	イミダクロプリド/0.12	
13	大根	北海道	オキサミル/0.02	7月
14	大根	北海道	オキサミル/0.02	
15	きゅうり	静岡県	-	
16	きゅうり	静岡県	-	
17	トマト	静岡県	フェンピロキシメート/0.02 ブプロフェジン/0.04 ボスカリド/0.05	
18	トマト	静岡県	-	
19	さつまいも	千葉県	-	11月
20	さつまいも	千葉県	-	
21	ほうれん草	千葉県	-	
22	ほうれん草	千葉県	テフルトリン/0.01 フルフェノクスロン/0.03	
23	たまねぎ	北海道	-	
24	たまねぎ	北海道	-	
25	いちご	静岡県	-	1月
26	いちご	静岡県	アゾキシストロビン/0.19 ジフェノコナゾール/0.02	
27	小松菜	静岡県	シアゾファミド/1.0 フルフェノクスロン/0.05	
28	小松菜	静岡県	シアゾファミド/0.10	
29	キャベツ	静岡県	-	
30	キャベツ	静岡県	-	

いずれも基準値未満

(8) 輸入果実の防ばい剤検査結果 (令和5年度)

検体番号	検 体 名	原産国	検出された防ばい剤／濃度 (g/kg)
1	オレンジ	アメリカ	イマザリル/0.0012 アゾキシストロビン/0.00067 ピリメタニル/0.00063 フルジオキシニル/0.00089
2	レモン	アメリカ	イマザリル/0.0024 アゾキシストロビン/0.00097 フルジオキシニル/0.0018 プロピコナゾール/0.00001
3	グレープフルーツ	イスラエル	TBZ/0.001 イマザリル/0.0011 ピリメタニル/0.00069
4	バナナ	アメリカ	-
5	アボカド	メキシコ	-

いずれも基準値未満

(9) 違反食品一覧表（平成28年度～令和5年度）

発見 年月日	食 品	違 反 内 容	違反条項	措 置
平成28年度 違反食品の発見はありませんでした。				
平成29年 7月10日	アオヤギ舌切 (生食用鮮魚介類)	腸炎ビブリオ最確数規格 基準違反 (240/g)	11	千葉県に通知
平成29年 10月10日	ハウレンソウ (生鮮野菜)	残留農薬基準値違反 (インドキサカルブ 0.37ppm検出)	11	長野県に通知
平成30年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和元年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和2年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和3年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和4年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和5年 11月15日	生食用かき	一般生菌数規格基準基準 違反 (64,000個/g)	13	兵庫県に通知

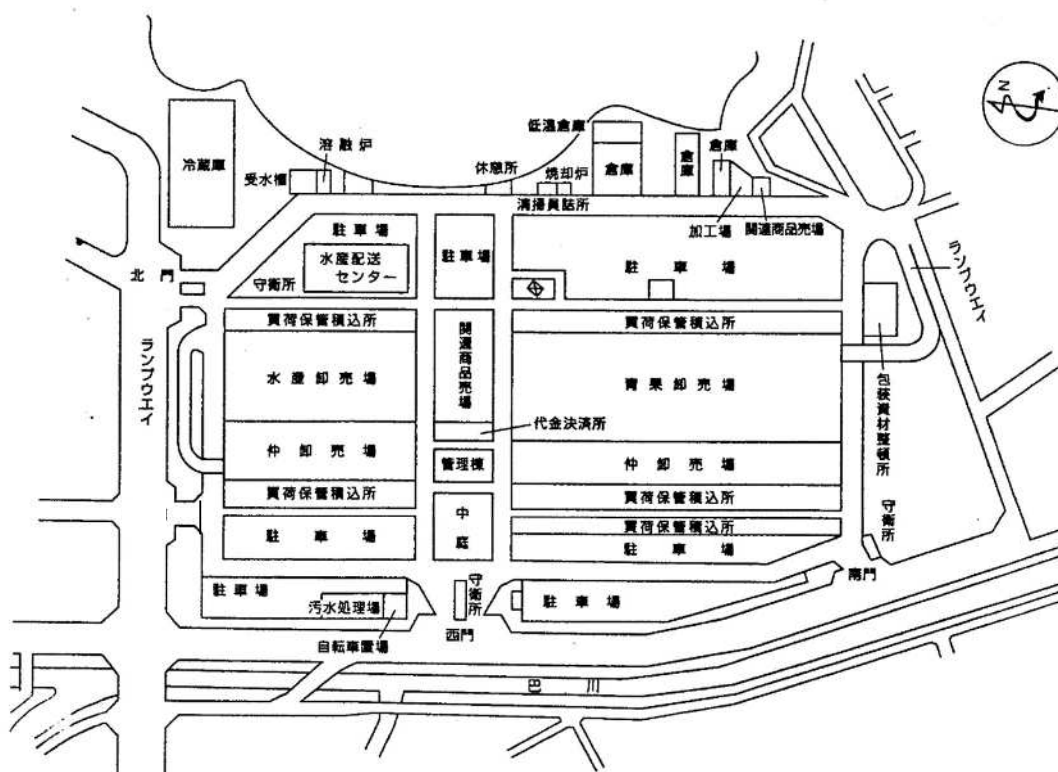
・日付は結果判明日

〔3〕中央卸売市場の概要

（1）静岡市中央卸売市場の概要

①名称	静岡市中央卸売市場 (平成 15 年 4 月 1 日 静岡市及び清水市の合併により静岡中央卸売市場から静岡市中央卸売市場に変更)
②開設者	静岡市
③所在地	静岡市葵区流通センター 1 番 1 号
④供給圏人口	100 万人
⑤建設費	約 87 億円 (用地費、用地造成を含む)
⑥開設許可年月日	昭和 51 年 2 月 10 日
⑦業務開始年月日	青果部 昭和 51 年 2 月 16 日 水産物部 昭和 51 年 5 月 14 日
⑧面積	敷地面積 173,961m ² 建物延面積 60,269m ² 管理棟 3,107m ² (鉄筋コンクリート造地下1階～地上4階建て) 青果棟 25,487m ² (鉄骨造一部2階建) 水産棟 15,503m ² (鉄骨造一部2階建) 関連棟 4,883m ² (鉄筋コンクリート造2階建) 冷蔵庫棟 6,243m ² (鉄筋コンクリート造2階建) 水産配送センター 1,124m ² (鉄骨造2階建) その他施設 3,922m ²

市場平面図



(2) 市場関連事業者数（令和6年3月現在）

	卸売業者	仲卸業者
青果部	1社	11社
水産物部	2社	13社

関連事業者(25店舗)

冷蔵庫1、食肉1、漬物3、練製品1、総合食品2、豆腐1、生花2、精算・代払3、運送業3
鶏卵1、加工食品・健康食品等1、食堂2、日用雑貨2、計量機販売1、宅配取次1

(3) 取扱数量と金額（年）

①青果部

ア) 数量

				(トン)
年	野菜	果実	加工品*	その他食料品
平成31年/令和元年	48,352.8	6,955.9	415.1	82.5
令和2年	47,334.8	6,752.7	355.1	77.1
令和3年	44,438.6	6,898.9	357.6	77.0
令和4年	41,319.0	6,447.9	335.3	61.0
令和5年	41,744.9	6,440.3	318.1	53.1

イ) 金額

				(億円)
年	野菜	果実	加工品*	その他食料品
平成31年/令和元年	96.2	30.8	1.4	1.0
令和2年	98.9	30.4	1.2	1.0
令和3年	91.2	30.5	1.2	0.9
令和4年	91.9	28.4	1.1	0.9
令和5年	94.7	30.3	1.0	0.8

*野菜加工品、漬物類、果実加工品を含む。

②水産物部

ア) 数量

				(トン)
年	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品
平成31年/令和元年	7,003.6	6,655.5	8,496.2	1,768.4
令和2年	6,328.3	6,021.8	8,171.6	1,751.2
令和3年	6,140.9	5,276.8	8,087.3	1,747.2
令和4年	5,138.2	4,513.4	7,137.4	1,494.9
令和5年	5,111.5	4,618.6	6,524.8	1,440.6

イ) 金額

				(億円)
年	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品
平成31年/令和元年	65.9	85.5	63.2	8.2
令和2年	59.4	72.7	61.8	7.9
令和3年	56.8	72.5	62.5	7.8
令和4年	55.3	68.2	64.7	7.2
令和5年	57.9	67.9	69.4	7.4

③平均価格

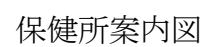
								(円/kg)
年度	野菜	果実	加工品	その他食料品(青果物)	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品(水産物)
平成31年/令和元年	199	442	327	1270	941	1285	743	464
令和2年	209	451	343	1251	938	1208	756	450
令和3年	206	442	325	1179	925	1375	772	445
令和4年	222	440	334	1521	1075	1511	906	484
令和5年	227	472	337	1540	1133	1472	1,064	517

静岡市中央卸売市場案内略図

- 東名清水 I.C. (出口：静岡方面へ)
- 至 藤枝 → 静清バイパス ← 至 清水
- 千代田上土 I.C.
- 流通センター通り
- 至 新清水
- G.S.
- 草薙球場
- JR 静岡駅
- JR 東静岡駅
- 同幹線（カネボウ通り）
- 同中央通り（SBS通り）
- 至 静岡
- 東名高速道路
- 東名静岡 I.C. (出口：静岡市街方面へ)
- 国道 150号方面へ

公共交通機関

- 一車一
 - J.R. 静岡駅から、約15分
 - J.R. 清水駅から、約20分
 - 静岡県道古庄原から、約5分
 - 東名静岡 I.C. から、約30分
 - 東名清水 I.C. から、約15分
- 一バスー
 - 静鉄バスこども病院線・こども病院行
 - 流通センター入口下車



市場検査の概要

令和 5 年度

静岡市保健所食品衛生課広域専門監視係

〒420-0846 静岡市葵区城東町 24 番 1 号

電話 <054>249-3167

FAX <054>209-0541

URL : http://www.city.shizuoka.jp/000_003741.html

静岡市食の安全・安心ホームページ「たべしずねっと」 <http://www.tabeshizu.net/>
検索サイトのキーワードに「たべしず」と入力しても検索できます。

